

## シンボルロードのコンセプト及び整備・活用方針（案）

朝霞市基地跡地  
利用計画書  
(平成 27 年 12 月)

**【基地跡地利用の基本コンセプト】**  
周辺の公共施設と連携し、緑に囲まれた  
“次の朝霞”のための“憩いと交流の拠点”

朝霞市基地跡地公園・シンボル  
ロード  
整備基本計画  
(平成 22 年 4 月)

**【公園・シンボルロードのコンセプト】**  
あさかの森をつくる

遊び・学び・癒される・憩いの森  
人と自然環境が共存する森  
市民が守り育てる森

シンボルロードの活用ニーズ

### 活用ニーズを踏まえた 整備・活用の考え方

#### ① 日常利用

- ・ 自転車、歩行者通行帯の確保
- ・ 現在の樹林を活かした散策路の整備
- ・ コミュニケーションが生まれる滞留空間の創出
- ・ 市民参加による緑の管理

#### ② 定期的なイベント利用

- ・ ストリートライブ、アート等の舞台の創出
- ・ 様々な「市」を開催できる空間の確保
- ・ 市民のアイデアで活用できる空間と仕組みづくり

#### ③ 彩夏祭における利用

- ・ よさこいの観覧席を設ける空間の確保
- ・ 出場団体の待機場所となる空間の確保
- ・ 出展ブースや休憩スペースとして利用できる空間の確保

### 【シンボルロードのコンセプト（案）】

## 森と人とまちを結ぶ ふれあいのコミチ

### 整備・活用方針（案）

#### 人々が出会い、憩う森のコミチをつくります

##### <利用イメージ>

- ・ 通行、散策、ジョギング
- ・ 休憩（休憩、会話、飲食）
- ・ 動植物の鑑賞・観察
- ・ 樹林や花壇の管理

##### <空間イメージ>

- ・ 自転車通行帯、歩行空間の整備
- ・ 木立の中をゆったり歩く空間
- ・ 林内散策路
- ・ 滞留空間（ベンチ、花壇）

#### まちの魅力を市民と育てる舞台をつくります

##### <利用イメージ>

- ・ 音楽、アート等のパフォーマンス、イベント
- ・ 朝市や、キッチンカー・軽トラを使った飲食・物販の提供

##### <空間イメージ>

- ・ イベントを開催できる広場
- ・ 休憩やミニステージに活用できるデッキ、滞留空間
- ・ 可動式のテーブル、ベンチ、テント

#### 彩夏祭を盛り上げるハレの場をつくります

##### <利用イメージ>

- ・ よさこいの演舞、観覧、出場者の待機・休憩
- ・ 市民・団体の出展、休憩

##### <空間イメージ>

- ・ 公園通りに沿った観覧席
- ・ 仮設ステージ、仮設テント等を設置できる広場